

1. 件 名：日本原子力発電株式会社敦賀発電所の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和4年4月22日 15:30～16:55

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、和田専門職

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ 課長 他5名

5. 要 旨

日本原子力発電株式会社から、令和3年12月3日に実施した同社敦賀発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁より、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行った。この中で、能力向上を促すような実効性のある事故シナリオとして考慮した事項やシナリオの多様化や難度向上のために取り組んだ事項については、訓練報告書に記載するよう伝えた。また、ERCプラント班との情報共有、情報共有のためのツール等の活用が低調であり、その点を踏まえた改善事項を抽出しているものの、総合的な評価にその旨が記載されていないことから、事実を確実に記載するよう伝えた。

日本原子力発電株式会社から、本日の面談を踏まえて対応し、防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 防災訓練の結果の概要（総合訓練）